▼特別養護老人ホーム梅香苑では約40名の入苑者の整髪を行いました

美容師さんと理容師さんたちが整髪奉仕
サッパリとした髪に入苑者も笑顔

9月10日、県美容業生活衛生協同組合南阿蘇支部と理容師さんたちが、南阿蘇地区の特別養護老人ホーム３箇所を訪問しました。町内では梅香苑を訪問、開所以来毎年訪問しており、入苑者一人ひとりを丁寧に整髪をしました。寝たきりのお年寄りも車いすに乗ったまま整髪してもらい「軽くなった。」とか「さっぱりした。」と喜んでいました。

▼トマトを受け取った高森幼稚園の園児たち

ＪＡ阿蘇南部トマト部会
町内の幼稚園と保育園にトマト配布

８月23日、ＪＡ阿蘇南部トマト部会が高森幼稚園、高森保育園、色見保育園、高森東保育園にトマトを配布しました。これは、園児たちにおいしいトマトをたくさん食べてもらおうと毎年行っているもので、部会員が「どうぞ、食べてください」と手渡すと、園児たちは「ありがとうございました」と笑顔で受け取っていました。

夏休み子どもクッキング
みんなで仲良く料理を楽しむ

８月21日、高森総合センターで「夏休み子どもクッキング」が開かれ、子ども24人と大人20人が参加しました。町食生活改善推進員協議会の指導を受け、ごはん、スープカレー、水菜のサラダ、フルーツラッシーの調理をしました。わきあいあいとした会場の中、自分たちで作った料理の味に子どもたちも大満足の様子でした。

▲楽しみながらみんなで料理を作りました

▼人形劇「あかずきんちゃん」を楽しむ子どもたち

第２回笑顔を届けるブルービーフェスタ
えほんの校舎、えほん列車が運行

９月８日と９日の２日間、南阿蘇地域一帯で開催されました。９日は、立野駅から高森駅までは「えほん列車」が運行。車内では、えほんの読み聞かせなどがあり乗客は車窓の風景を見楽しんでいました。「えほんの校舎」（阿蘇フォークスクール内）では、お菓子の家や人形劇などの催しがあり、期間中たくさんの家族連れでにぎわいました。

福岡市役所ふれあい広場
復興支援イベントで町の観光ＰＲ

９月８日、福岡市役所ふれあい広場（福岡市中央区天神）で、復興支援イベントが開催されました。九州北部豪雨災害で被害を受けた阿蘇地域から当町を含めた５市町村が出店し、「阿蘇は元気だ！」というＰＲを行いました。当町からのブースでは、ミニトマトなどの地元の特産物を配布。くまモンも登場し、会場は大盛り上がりの様子でした。

▲高森産のミニトマトやチラシを配布して町をＰＲしました

▼園児たちは防火意識普及のために、演奏の練習をしています

高森幼稚園幼年消防クラブ
宝くじ助成事業で鼓笛セットを寄贈

（財）自治総合センターから宝くじ助成金を受けて、阿蘇地域幼少年婦人防火委員会（会長　髙藤英司）が、高森幼稚園の幼年消防クラブに鼓笛セットを寄贈しました。高森幼稚園幼年消防クラブは、幼年消防大会で鼓笛演奏を披露したり、様々な防火活動に取り組んでいます。（財）自治総合センターは、宝くじの社会貢献事業として受託事業収入を財源として、幼年消防クラブの育成強化を図るための助成を行い、災害に強い安全な地域づくりを推進するとともに、幼児期からの防火思想の普及啓発を行っています。

特別養護老人ホームひめゆり
いつまでも元気で長生きして下さい

９月12日、高森保育園の年長児26名が敬老週間にあたり、特別養護老人ホームひめゆりを訪問。園児たちは、歌や踊りでおじいちゃん、おばあちゃんと交流をしました。最後に、園児が手作りのペンダントを一人一人首にかけていきました。おじいちゃん、おばあちゃんたちは、涙を流されて喜んでおられました。

▲園児手作りのペンダントを一人一人首にかけて